競技に関する注意事項

1　競技会全般に関して

1．本大会は２０２６年度日本陸上競技連盟競技規則および、本大会申し合わせ事項により実施する。また、競技者は日本陸連「競技会における広告及び展示物に関する規定」を適用し、違反する場合は注意を行う。本大会のスタート動作における競技規則は、国内ルールを適用する。

2．各団体代表者(学校については引率教員)は、競技の招集開始時刻までに受付を済ませておく（受付がない場合、競技者は競技に出場できない)。

3．**競技場の開門予定時刻は７：５０とする。ただし、準備の状況により前後することがある。**

4．招集所、招集時間について

(1) 招集所は、正面スタンド１Ｆスタート側選手入場口に設ける。

(2) 招集時間は、タイムテーブルに記載されている時間とする。出場種目が重複し、競技中に招集時間が設定されている場合は、最初の招集の際に申し出る。

5．事故・怪我の発生について

主催者は、競技会中やウォーミングアップ中などに発生した事故・怪我について、応急手当は行うがその責任を一切負わない。

6．ウォーミングアップについて

(1) 本競技場

本競技場内でのウォーミングアップは**競技および運営に支障のない範囲**で行うことができる。ただし、**競技中の選手に助力となるような行為やホームストレート、インフィールドでのウォーミングアップは禁止とする。**

競技開始前のウォーミングアップについては、**準備が完了した後、第１種目開始 15 分前**まで以下のように行うことができる。

◯レーン使用区分

・1，２レーン：中長距離

・ホームストレート側３～９レーン：短距離　・バックストレート側５～８レーン：ハードル

＊ゆっくりしたジョギングはトラックの外を使用する。

＊ドリルなどの動きつくりなどは原則ホームストレート側を利用すること。

＊使用した器具は必ず元の位置へ返却する。

(2) ウォーミングアップ場［野球場］

①終了時刻は最終種目招集開始時刻までとする。

②跳躍練習、投擲練習、スパイクを利用しての練習は実施できない。

③他人の怪我につながる可能性のある行為はしない。

(3) 施設内のジョギングコースなどについて

他の利用者や通行車両などに迷惑をかける行為は行わない。また、事故が無いように注意する。

7．施設設備の使用について

(1) **１階正面玄関ウッドデッキを控え場所として使用しない。**（緊急時には、避難場所として使用する。）

(2) 今大会では競技終了後の清掃当番をおかない。各自で出したごみは必ず持ち帰ること。近隣のゴミ箱等に捨てることはしない。

(3) 本大会は要項記載の通り西三河高等学校学年別大会との同時開催になる。この大会は各校の控場所指定で実施予定。そのため、本大会の控場所に影響が出ることがある。

8．写真及びビデオ撮影について

(1) 撮影に使用できる機器はスマートフォンまたはタブレットのみとする。**デジタルカメラ、ビデオカメラ、一眼レフカメラ等での撮影は禁止**とする。

(2) 本人及び保護者の了承がない撮影を禁止する。

(3) 下記のエリアはどのような人物であっても撮影禁止とする。

・グラウンドレベルでの撮影

・各種目のスタート後方

・走高跳、走幅跳の助走後方と着地前方

・走高跳のマットに向かった正面（クリアランス動作中）

(4) スターティングブロックの足合わせを行っている間や試技を待っている間、身体を動かしている間など競技の準備を行っているときは撮影禁止とする。

(5) 撮影している状況によって、撮影したものを主催者が確認する場合がある。

(6) 他者に著しく迷惑をかける行為と主催者が判断する場合は、速やかに警察及び関係機関に連絡をする。

2 競技に関して

1．アスリートビブス（ナンバーカード）について

(1) ユニフォームの胸、背に確実につける。ただし跳躍競技は、胸または背につけるだけでもよい。
トラック競技は、招集時にレーンナンバーによる「腰ナンバーカード」を貸与する。ランニングパンツの右横やや後方に、明確に数字が読めるようにつける。

(2) 長距離種目においては、腰ナンバーカードを両腰につけることもある。

(3) 腰ナンバーカードは、フィニッシュ後直ちに返却する。

2．競技の番組編成について

トラック競技の走路順・フィールド競技順は、プログラム記載順とする。

3．競技用靴について

(1) 審判長の判断により。競技終了後に靴底の厚さを計測することがある。計測の結果、違反が認められた場合はその競技者を失格とする。

(2) 使用するシューズが適正であるかは、各自でＷＡのシューズリストで確認をしておくこと。
＊ＷＡシューズリスト→ LIST OF APPROVED ATHLETIC SHOES

(3) 全天候走路なので、トラック・フィールド共スパイクのピンの長さは 9mm 以下とする。ただし、走高跳は１２mm 以下とする。いずれの場合も本数は１１本以内とする。

4．400m までのトラック競技では、フィニッシュした後も他の競技者の安全確保のために、自分に割り当てられたレーン(曲走路)で減速し止まる。

5．走高跳の競技開始の高さは男子 145ｃｍ・女子 120ｃｍとする。但し、天候等により審判長の判断で変更することがある。

6．長距離種目について

大会運営上、競技打ち切り時間を次のように設定する。ただし、時間前に最後の周回に入った競技者は打ち切りをせず競技を継続する。

◯男子 5000m：19 分　　◯女子 3000m：14 分

7．競技器具について

原則として競技場備え付けのものを使用する。

3　会場図について



＜補助員＞

役員係	岡崎	2				
ナンバーカード回収	岡崎西	4				
スターター	三好	4	愛産大三河	4		
出発係	知立東	2	刈谷北	2		
風力	科技高豊田	2				
ハードル	豊田 ［1・2台目］	2	安城 ［3・4台目］	2	西尾東 ［5・6台目］	2
	豊田北 ［7・8台目］	2	刈谷 ［9・10台目］	2		
跳躍	安城学園 走幅跳	4	岡崎城西 走高跳	4		
投てき	愛教大附	4	三好	4		
準備・片付け	三好		安城学園		岡崎城西	